

生涯学習施設利用にあたってのお願い

(新型コロナウイルス感染拡大防止対策)

【令和4年12月20日～適用】

【施設利用時に守っていただきたいこと】

- 入館時及び施設利用時はマスクを着用すること。(ただし未就学児やご病気等でマスクの着用が困難な場合はこの限りではありません。また、水分補給や暑さを避けるために一時的にマスクを外すことは可能です)
- 入館時及び備品使用前には手指消毒を行うこと。※玄関の消毒液や洗面所の石けんをお使いください。
- 発熱(体温が 37.5℃以上ある状態) やせき等の症状がある人は利用を控えること。
- 利用時は人と人との距離を十分確保すること。
- 利用者同士の接触(手をつなぐ、ハイタッチを行う、体に触れるなど)は行わないこと。
(事前に「利用にあたっての感染防止対策」を提出いただいている場合を除く。)
- 部屋の換気はこまめに行うこと。
- 貸室内での飲食を行う場合は、以下の事項を必ず守ること。
 - ・ 対面を避ける(向かい合わない)こと
 - ・ 食事中は会話をしない(黙食する)こと
 - ・ 飲食で発生したごみは自身で持ち帰ること

【附属設備・備品使用時に守っていただきたいこと】

◆マイク

- マイクには絶対に口や顔をつけないこと。ピンマイクは出来るだけ口から離して装着すること。
- マイクを複数人で使い回す場合は、必ずマスクを着用するなど感染防止対策を行うこと。
※ただし、歌唱活動(カラオケを含む)での複数人によるマイクの使い回しは不可とします。

◆ピアノ、電子ピアノ ※ピアノは使用開始前にスタッフが鍵盤消毒作業を行います。

- 演奏前に必ず手指の消毒を行うこと。(消毒液は貸し出します) ※手が完全に乾いてから演奏する。

【ホール等における催事の開催にあたって主催者に対応していただくこと】

★入場者への対応

- 入場者が多数（200名以上）見込まれる場合は、できるだけ余裕を持った開場時間（開演45分前～1時間前を推奨）に設定するとともに、入場時の「密集」を避けるための対策を講じること。
- 入場時は入場者全員に手指消毒をしていただくこと。（消毒液は主催者自身でご準備ください）
- 全ての入場者に対し入場受付時に検温を実施し、発熱（体温が **37.5℃以上ある状態**）やせき等の症状がある人の入場をお断りすること。（施設所有の体温検知カメラを1台使用できます）
- 入場者に対して館内のマスク着用を周知し、マスクを持参しない者がいた場合は、主催者側で用意したマスクを提供または販売し着用を促すこと。
- （有料催事の場合のみ）検温結果や有症状のため主催者が入場をお断りした者に対する入場の払い戻しについての条件をあらかじめ定めておき、事前に十分周知すること。
- 入場者に対し、会場内で大声を発しないこと及び歓談はできるだけ控えていただくことについて会場内アナウンス等により周知するとともに、スタッフを会場内に配置し、催事中に大声等を発する者がいた場合に個別に注意等の対応ができる体制を整えること。
- 入場者の入れ替えがあるときには、座席のひじかけなど可能な限り消毒を行うこと。（施設が用意する消毒液を使用できます）
- 催事終了後は、混雑を避けるため時間差を設けて入場者の退場を誘導すること。

★催事主催者（出演者・スタッフ）が行う対策

- 全スタッフ及び出演者において、その表現形態に応じて感染防止対策に努めること。
- 全スタッフ及び出演者について、発熱等かぜ様症状の有無を確認するとともに、症状がある者については出演・練習も含め入場を行わないこと。
- 公演時の出演者を除き全スタッフについてマスクの着用を徹底するとともに、公演前後の手指消毒を徹底すること。
- 全スタッフ及び出演者の中で感染者が発生した場合、ホームページ等で参加者に周知し注意を促すこと。
- 出演者が舞台上で発声を行う場合、座席の最前列は舞台前から十分な距離（2m以上）を確保すること。
- 入場者に対し歓声や歌唱、接触を求めるような演出は行わないこと。

★その他

- その他、利用打ち合わせ時に施設スタッフから指示された事項については遵守すること。